

## ◆犬の十戒(じっかい) ～犬と私の「十の約束」 DOG TEN COMMANDMENTS

※広く世界に伝わっている英文の詩で、作者は不詳(ふしょう)。

1: My life is likely to last ten to fifteen years. Any separation from you will be painful for me.  
Remember that before you get alone with me.

・私の一生は十年から十五年しかありません。あなたと別れてしまうのは何より辛(つら)いことです。  
私と暮らす前に、どうかそのことをよく心に留(と)めておいてください。

2: Give me time to understand what you want of me.

・あなたが私に求めていることを理解するまで、少し時間をください。

3: Place your trust in me – it's crucial to my Well-being.

・どうか私を信頼してください。それだけで、私はとても幸せです。

4: Don't be angry at me for long and don't lock me up as punishment.

You have your work, your entertainment and your friends. I have only you.

・私を長い間叱(しか)ったり、罰(ばつ)として閉じ込めたりしないでください。

あなたには他にやる事があって、楽しみがあって、友達もいることでしょう。  
でも、私にはあなたしかいないのです。

5: Talk to me.

Even if I don't understand your words, I understand your voice when it's speaking to me.

・時々私に話しかけてください。

言葉は分からなくても、声を聞けばあなたの気持ちは伝わります。

6: Be aware that however you treat me, I'll never forget it.

・あなたがどんなふうに私に接しているか、時々思ってみてください。

私はあなたの接し方を、よく覚えています。

7: Remember before you hit me that I have teeth

that could easily crush the bones of your hand but that I choose not to bite you.

・私を叩(たた)く前に思い出してください。

私にはあなたの手の骨を簡単にかみ砕(くだ)いてしまうような鋭(するど)い歯があるけれど、  
あなたに対してそんなことは決してするまいと決めていることを。

8: Before you scold me for being uncooperative, obstinate, or lazy,  
ask yourself if something might be bothering me.

Perhaps I'm not getting the right food or I've been out in the sun too long  
or my heart is getting old and weak.

・言うことをきかないからとか、手に負えないからとか、怠(なま)けているからといって私を叱(しか)る前に、  
私が今、何かで苦しんでいるのではないかと考えてみてください。

ふさわしい食事が与えられていないからかもしれないし、  
照りつける日射に長い時間ずっとさらされているからかもしれない。  
それとも、私が老いて、もう心臓が弱ってしまったからなのかもしれません。

9: Take care of me when I get old ; you, too, will grow old.

・私が年老いてしまっても、どうかずっと私の世話を続けてください。

あなたにも、いつか年老いる時が来るのですから。

10: Go with me on difficult journeys. Never say, "I can't bear to watch it."

or "Let it happen in my absence." Everything is easier for me if you are there.

Remember I love you.

・最後の旅立ちの時には、どうか傍(そば)にいて、私を見送ってください。

「見てはいられないから」とか、「私のいない所で逝(い)かせてあげて」などと言わないでください。  
あなたが傍(そば)にいてくれさえすれば、私はどんなことでも受け入れられます。

そして、どうぞいつまでも忘れないでいてください、私がずっとあなたを愛していたことを。